



劇あそびでは一緒に演じることの楽しさを知りました。

な

聞こえるね。うん。



ある冬の日、木に耳を近づけると、命の音が聞こえて来ました。

か

うまくできたよ～



楽しかった～



横断歩道は、右を見て、左を見て、もう一度右を見て渡りましょう！

ま

2月5日(金)大坪小学校にて、『小学生と仲良くなる会』に年長が参加しました。小学校でお兄さん、お姉さんからもらった手作りのおもちゃ。嬉しかったですね！



い

2月の豆まきでは、みんなで協力して鬼を追い払いましたね。



ドッジボール大会では、やる気満々の子どもたちでした。

ろ

えい！えい！お～！

なわとびチャンピオン大会では、お互いに競い合い、力の限り頑張りました。



ち

1月に作った手作りのかざぐるま。走るとほら、よく回るでしょ！



まわれまわれ～

仲間～なかま～



今年も色々なことがありました。私事ではありますが、楽しいこと、嬉しいこと、幸せに思うこと、また、その反面、悲しいこと、淋しいこと、辛いこともありました。その都度思い悩み、どうすることが一番良いのか一生懸命考えて、一歩一歩前に進んで来ましたが、そこには、いつも家族がいて、仲間がいてくれました。仲間とは本当にいいものです。時に寄り添い励まし、時に反発し喧嘩をしながらも、お互いを認め合い、個々を高めて行くことができます。

幼稚園の子どもたちも、日々仲間と過ごす中で、着実に成長しています。人と人との関わりの中で、常にスムーズに行く訳ではありませんが、上手に歩かないこともまだ、次のステップへと進むチャンスであり、さらに仲間の絆が深まる肥やしとなります。一歩一歩、でも確実な足取りでこれからもお子様の仲間づくりに尽力をつくして参ります。

保護者の皆さま、一年間、ご支援いただきました。心より感謝申し上げます。

副園長 釜谷 康江



大切な仲間

二月二十日(土) 天白文化小劇場にて、劇あそび発表会が行われました。どのクラスも一生懸命練習し、無事に本番を終えることができました。それぞれのクラスがひとつになり、作り上げた劇あそび発表会は、とても素晴らしいものでした。また、役になりきって演じることができました。ご来場いただきました皆様方、本当にありがとうございました。



いけ～!! まってー!



伝わるかな



いっしょ!



えいっ! やられたー

協力し合って劇を作り上げました。

よもやまばなし

別れの季節となりました。先日、我が子の卒業式で、お別れの歌に涙しました。五年前の東日本大地震で原発事故に遭った福島県南相馬市の中学生が作詩したものです。事故の後、散々になったクラスメーたち。

気がつくくと、みな故郷をはなれ、避難して、ただ一人になった生徒は、楽しかった過去をふりかえって『群青』という曲をつくりまます。

♪ああ あの街で生まれ
君と出会い たくさんの想い抱いて
一緒に時間(とき)を過ごしたね
今 旅立ちの
見えない景色は遠くても
遠い場所、君も同じ空
きつと見上げてみるはず
鮮やかな記憶が
目を閉じれば 群青に染まる
きつと 君と会おう
あの街で会おう
僕らの約束は 消えはしない
群青の絆

被災して、ふり返ったときに深く感じる絆。

園での一年、二年、三年には、遊びや行事の深さとともに仲間ができて、絆が生まれています。この一年の出会い、思い出、別れは、親子でいつまでも心に残ることでしょ。

園長 岡田 勝彦